

豊川市監査公表第47号

地方自治法第199条第4項の規定に基づき監査を実施し、同条第9項の規定により、別紙のとおり公表する。

平成27年1月30日

豊川市監査委員	鈴木 不二夫
同	上 澤 勉
同	野 本 逸 郎

定例監査の結果に関する報告

1 監査の対象及び期間

監 査 の 対 象		監査の対象期間	監査の実施期間
部 局	課 等		
上下水道部	水道業務課	平成26年4月 1日 ～同年10月31日	平成26年12月 1日 ～平成27年1月16日
	水道整備課		

2 監査の方法

監査に当たっては、あらかじめ説明資料等の提出を求め、関係諸帳簿及び書類等を照合、確認等するとともに、関係職員から聴取するなどの方法により実施した。

監査の対象項目としては、以下のとおりである。

重点項目

- (1) 補助金・交付金に関する事務について

一般項目

- (1) 歳入・歳出執行状況について
- (2) 収入未済の取扱事務について
- (3) 契約に関する事務について
- (4) 財産の管理に関する事務について
- (5) 公金の取扱事務について
- (6) 庶務その他事務について

3 監査の結果

監査の結果は、次のとおりである。なお、一部不適正な事務処理が見られたが、口頭で指導し補正をさせたので、記述を省略した。

【上下水道部水道業務課・水道整備課】

(1) 総括

監査の項目については、一部に検討を要する事項があったので必要な措置を講じられたい。

(2) 指摘事項

ア 検討事項

会計課及び各支所における水道事業の業務に係る公金収納事務を、現金取扱員ではない職員が取扱っているため、責任の所在を明確にするため、その職員を現金取扱員に任命するとともに、個別の領収印の配備を検討されたい。